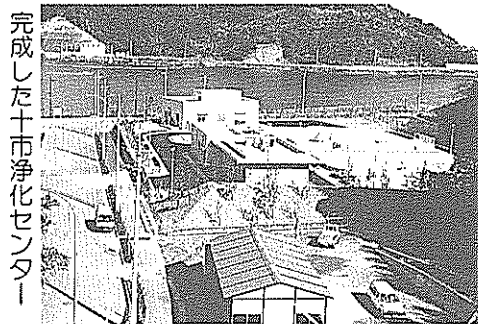
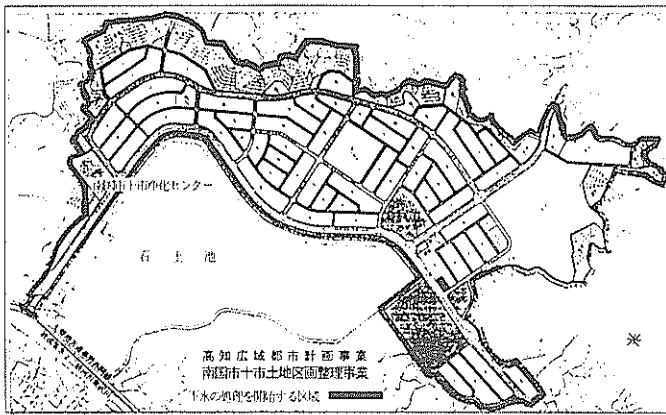


市内初の下水処理場

四月から十市パークで稼働

市内で初めての下水処理施設である十市浄化センターがパークタウンに完成、四月一日から稼働します。

下水道は、私たちの快適な生活環境を守るとともに、浸水被害を防ぐなくてはならない施設です。現在、平成四年の供用開



完成した十市浄化センター

始に向けて、篠原など市の中心部で浦戸湾東部流域下水道関連の工事が行われていますが、一足先に十市パークタウンの下水を処理する浄化センターが約九億五千万円をかけて建設されました。

集められた下水は同センターで処理され、きれいな水となって東沢川に放流されます。

料金表（消費税は別途徴収）

区分	使用者が排除した汚水の量	使用料月額
基本料金	10立方メートルまで	1,000円
	10立方メートルを超え 20立方メートルまで	107円
従量料金 (1立方メートルにつき)	20立方メートルを超え 30立方メートルまで	117円
	30立方メートルを超え 50立方メートルまで	130円
	50立方メートルを超え 100立方メートルまで	150円
	100立方メートルを超え 200立方メートルまで	170円
	200立方メートルを超え 500立方メートルまで	190円
	500立方メートルを超えるもの	210円

公共下水道

排水設備工事の講習会を開催

公共下水道排水設備の新設工事などを行う責任技術者、技能者の資格試験の実施に先立ち、法規その他の学科について、四月下旬に次のとおり講習会を開きます。

- 場所 市役所
- 受講料 無料
- 申し込み受け付け 四月二日～二十日
- 詳しいことは、都市計画課下水道係 ☎21111 内線2233までお問い合わせください。

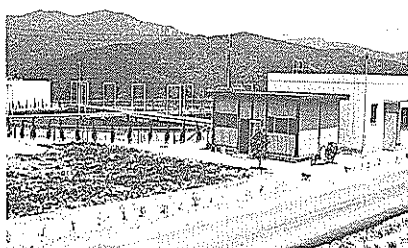
南国市の廃棄物処理を考える(上)

処理場の現状

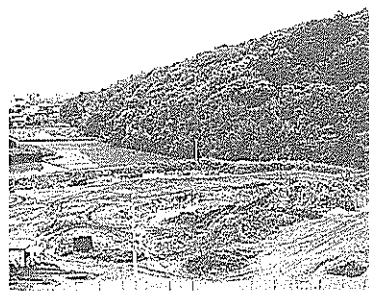
市では現在、家庭から出る廃棄物を甘枝の香南清掃組合、千屋崎不燃物埋立処理場、黒滝し尿処理場で処理しています。

このうち香南清掃組合では、南国市、土佐山田町及び香南五カ町村から出る可燃ごみを一日平均六〇ト、年間約一八、〇〇ト処理していますが、昭和四十九年に造られた施設が老朽化したため、現在隣接地に建設しています。

一方、不燃ごみのうち資源として再利用する金属ごみ以外のものについては、一日平均一〇ト、年間約三、〇六トを埋め



黒滝し尿処理場



千屋崎不燃物埋立処理場

立てていますが、四十七年から使用している処分場は既に、ほぼ満杯状態になっています。また、し尿については、一日平均六二、五キログラム、年間約二二、三〇〇キログラムを黒滝で処理していますが、残った不燃物を地下に埋め、処理水を放流せず地下に浸透させているため、後二年で敷地的に限界。

不燃ごみとし尿の処理場については、タイムリミットまで後わずか。早急に近代的な恒久施設を建設しなければならず、数年前から廃棄物処理委員会などで移転場所の選定が進められてきました。